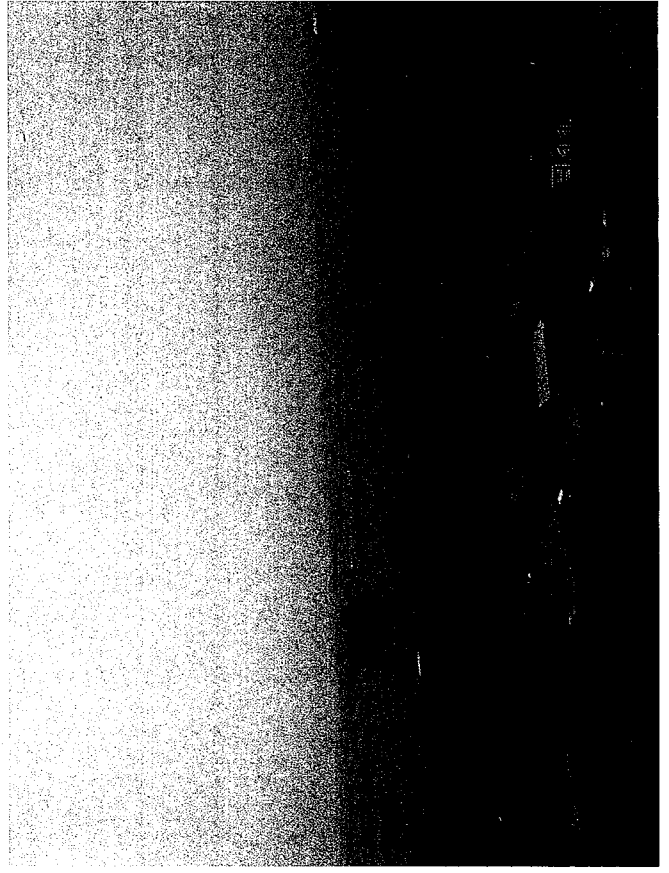
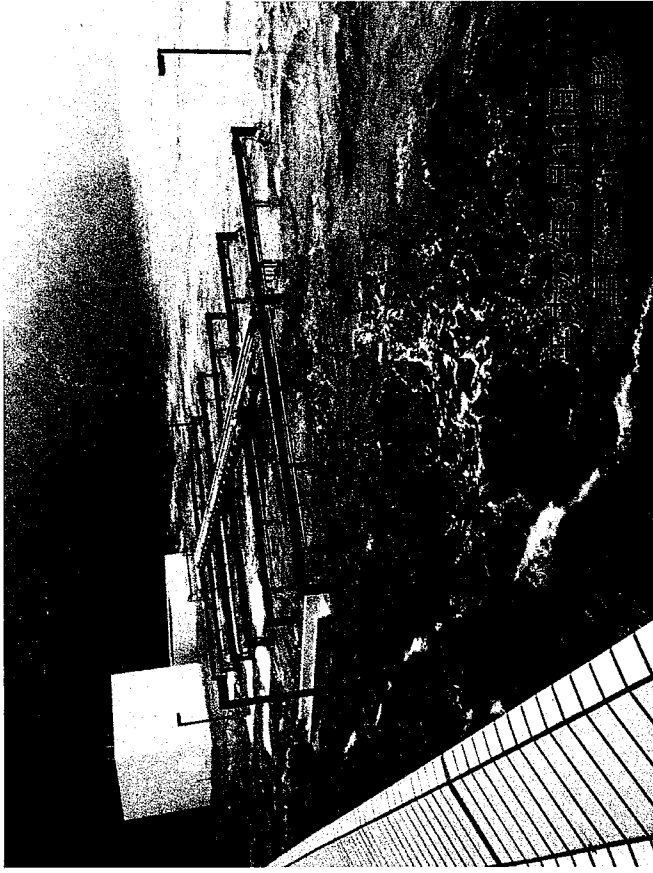
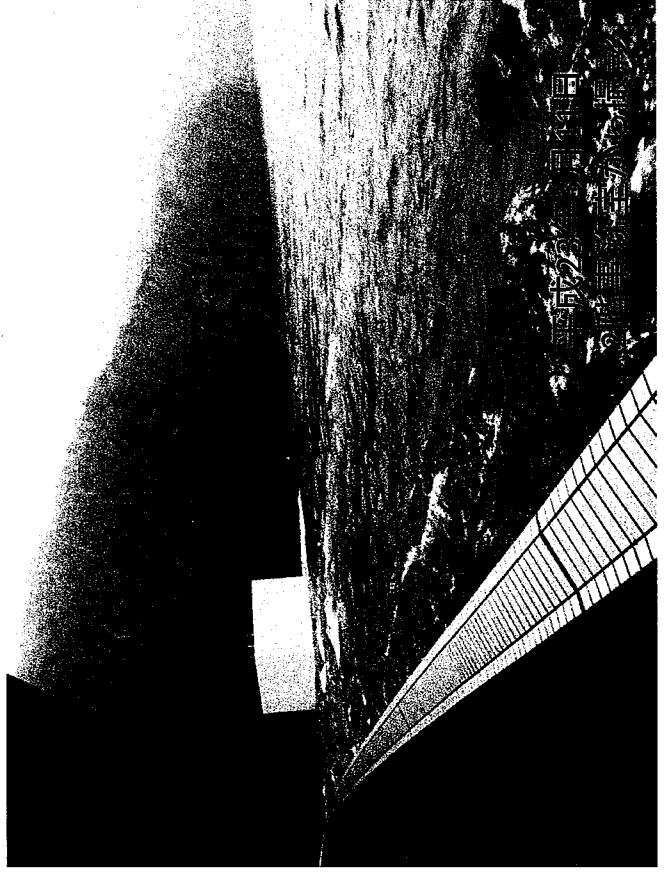
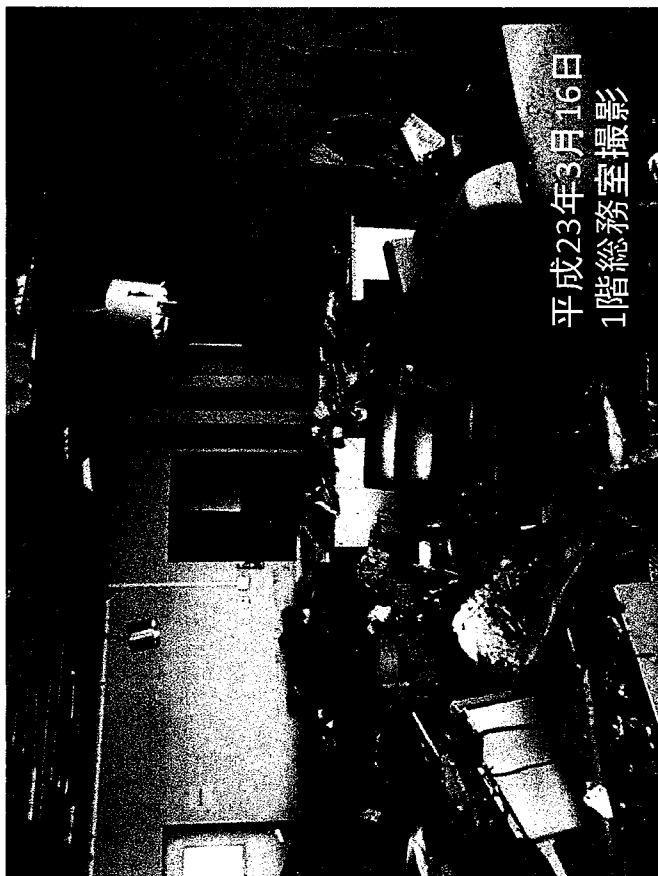


東日本大震災による施設・機材等の被害、復旧状況および平成24年度測定計画について

調査項目	温排水測定基本計画		東日本大震災による被害状況	復旧状況	平成24年度測定計画
	調査頻度	調査地点			
宮城県水産技術総合センター	連続	6地点	<p>○8調査地点全ての水温観測受託者が被災し、岸壁が損壊したり地盤沈下、冠水により使用できない状況ではなく、調査協力が得られる状況ではなかった。</p> <p>○当センターは津波により被災し、1階部分は毀滅的な被害を受けた。1階に保管していた観測機器(TD4台、流速計2台及び調査機材、分析機器等)も流失した。また、調査船も被害を受け、当センターも使用できなくなった。</p> <p>○地元漁協も甚大な被害を受け、船舶の手配も困難であったことなどから、調査協力が得られる状況になかった。</p>	<p>○簡易録式水温計を設置可能な場所から、順次設置し、平成24年3月までに全地点で測定を再開した。</p> <p>○水温・塩分・水質調査 ・平成24年3月までには、CTD等の観測機材は機器の種類は異なるが必要台数が確保された。また、栄養塩の自動分析器も再整備され調査・分析体制が整ったことから、4月から基本計画通り実施している。</p> <p>○底質調査 ・調査体制が整った、平成23年10月調査から実施した。</p> <p>○流向調査 ・流向流速計が流失したことから、平成23年度は委託により実施した。平成24年度も同様に実施中。</p>	<p>基本計画通り実施</p>
水温モニタリング	四季/年 四季/年 四季/年 二季/年 二季/年	43地点 43地点 16地点 18地点 1地点	<p>○養殖生物調査(ホヤ・カキ・ワカメ)は養殖施設の被災によりサンブールが確保出来なくなった。</p>	<p>○平成23年度は調査出来なかったが、平成24年度はカキ、ワカメについては各調査地点の養殖再開の状況を見ながら可能な地点で実施する予定。</p>	<p>基本計画通り実施 (調査地点で養殖されているものについて実施)</p>
気象観測	連続	1地点	<p>○観測装置の損壊なし</p> <p>○津波により9調査地点全ての観測装置が損壊し、測定不能となった。</p>	<p>○平成23年9月に仮設水温計(データ伝送機能なし)を設置し、順次測定を再開した。</p> <p>○平成24年5月に1~3号機取水口における観測装置のフロート架台取付・フロート取替を実施した。</p> <p>○データ伝送については、平成24年6月に再開した。</p>	<p>基本計画通り実施</p>
水温モニタリング	連続	9地点			
潮位観測	連続	1地点	<p>○津波により観測装置が損壊し、地盤沈下により設置位置にずれが発生した。</p>	<p>○修繕し、平成24年3月に測定再開した。</p>	<p>基本計画通り実施</p>
波高観測	連続	1地点	<p>○津波により観測装置が損壊した。</p>	<p>○修繕し平成24年5月に測定再開した。</p>	<p>基本計画通り実施</p>
水温・塩分調査	四季/年	43地点	<p>○地元漁協や分析業務委託先が甚大な被害を受け、船舶の手配等も困難であったことなどから、以下の調査等が中止(欠測)となった。 平成23年3~4月：プランクトン、卵・稚仔調査 平成23年2月：水質調査の一部</p>	<p>○平成23年5月調査は、余震や海上がれぎの散在の沈積化確認後に当初計画から3週間遅れで実施した。</p> <p>○定置網調査は平成23年度は実施出来なかったが、一部復旧しており、可能な地点で実施する予定。</p>	<p>基本計画通り実施 (定置網調査は調査地点で復旧された定置網で実施)</p>
流速調査	四季/年	6地点			
水質調査	四季/年	18地点			
底質調査	二季/年	18地点			
プランクトン調査	四季/年	18地点			
卵・稚仔調査	毎月/年 四季/年	4地点 21地点			
底生生物調査	二季/年	18地点			
潮間帯生物調査	四季/年	8地点			
漁業漁獲調査	四季/年	5地点			

東北電力

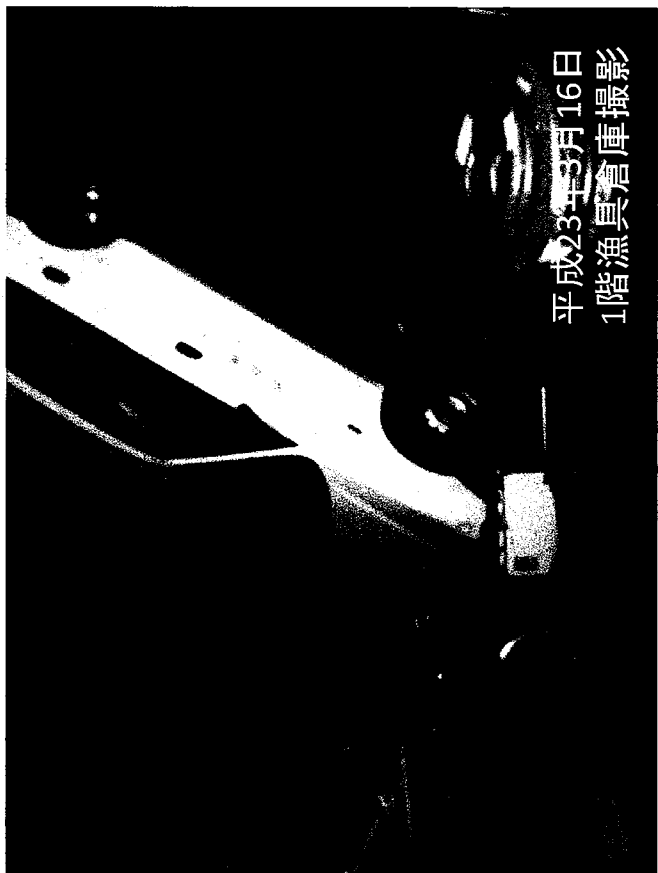




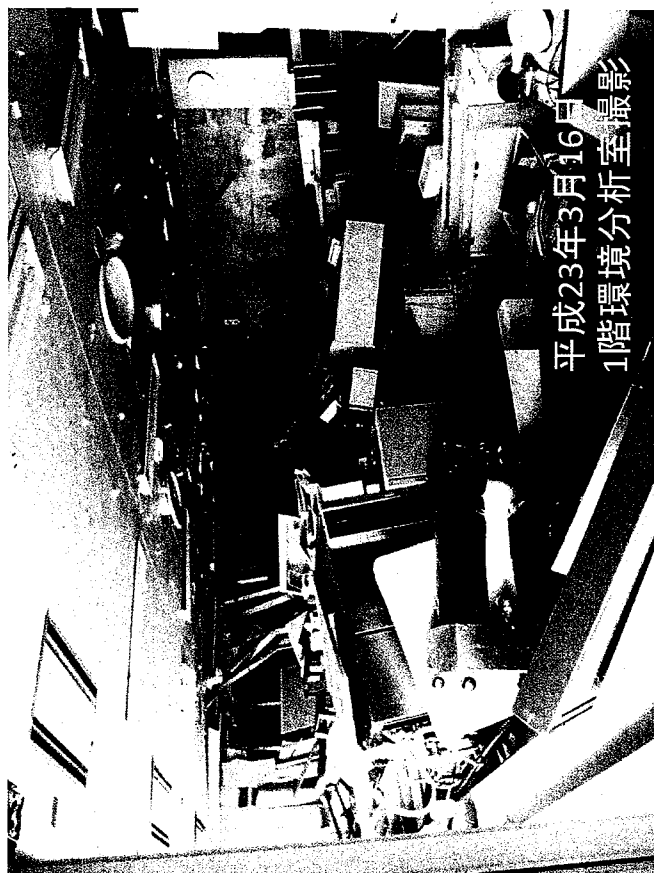
平成23年3月16日
1階総務室撮影



平成23年3月16日
1階精密機器分析室撮影



平成23年3月16日
1階漁具倉庫撮影



平成23年3月16日
1階環境分析室撮影

海水温度モニタリング設備被害状況

東北電力

位置図

